

児童発達支援事業所における自己評価

事業所名：キッズウェイブ 令和8年3月23日

	チェック項目	集計		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	いいえ		
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	8	0	利用定員に対して、指定の基準よりも余裕をもって設置されている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	2 職員の配置数は適切であるか	8	0	基準よりもゆとりをもって、適切な人数を設置している。 子どもの利用時間には、非常勤職員が多く配置されており、手厚い支援を行っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	子ども自身の顔写真などを用いて、本人にもわかりやすい環境を作っている。 スロープ・手すりの設置、吊り戸によって段差のない空間の確保。 教具などの準備・片付けを徹底し、子どもが集中しやすい・切り替えやすい環境へと配慮している。	・施設内でのお子様の動きや活動の様子を注視しながら、さらに工夫・改善していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	開所後・食前・食後・退所後と、生活の節目で細かく消毒や掃除をしている。 各部屋の窓の開閉による換気の徹底と空気清浄機の稼働 活動ごとに片付けを徹底して行い、子どもが集中しやすい、切り替えやすい環境へと配慮している。	・施設内でのお子様の動きや活動の様子を注視しながら、さらに工夫・改善していく。 ・感染予防対策等、今後も安心・安全で、心地よく過ごせるように環境づくりを目指し、さらに工夫・改善していく。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	職員間での報告・連絡・相談を密に行っている。 職員の打ち合わせによる意見交換・課題把握と改善策の検討を随時行っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	6 保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	年に1度、保護者による事業所評価を実地し、結果を業務改善に反映している。	・保護者との情報交換、情報共有の手立てを工夫・改善し、連携を密にとっていく。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	毎年、年度末に自己評価と保護者向けの事業所評価を行い、結果及び改善内容を施設内に掲示し、ホームページで公開している。	・評価結果(成果と課題)の確認と改善策の検討を全職員で進め、今後の実践に活かしていく。 ・左記の実践を継続、充実させていく。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	8	第三者による外部評価は行われておらず、評価・結果を施設内に公表・周知していない。	

	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	内部研修やWEB研修は積極的に受けることが出来ている。 外部で開催される研修には、人員の都合上参加が難しい。	児発管等の資格取得を勧めています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	保護者の方との対話の機会を設け、ニーズを聞き取り、個別支援計画を作成している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	11	子どもの適応行動の状況を測るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	初めての利用の際には、フェイスシート、定期的に保護者の方に記入していただくアセスメントシートなど、共通のツールを用いている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	職員が随時話し合い、その日の子どもの様子に合わせ、具体的な支援内容となるように設定されている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	一人ひとりにあった個別支援計画に沿って、支援を行っている。 個別支援計画がすぐに確認できるような工夫がなされている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	事前に職員間で検討、改善し内容と狙いを共有している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	利用される子どもに合わせてプログラムを柔軟に変化させて行っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	子どもの特性に合わせて集団活動・個別対応を織り交ぜて作成している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	プログラム開始前に職員間で内容・流れ・支援を周知、確認している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	その日に合った出来事を振り返り、職員間で意見を交換している。気づいた点や課題を日案に記録し、全職員に情報共有している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	個々の支援に関して、サービス提供記録を記入し、支援の評価・改善・職員間の情報共有に繋げている。	・左記の実践を継続、充実させていく。

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	保護者の方の要望があった時、または定期的にモニタリングを行い、見直しを行っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	相談支援事業所・保護者・児発管が参加し、サービス担当者会議が開催されている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	各関係機関や保健士と連携を取り、支援を行っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	8	医療的ケア児が必要な子どもの利用・預かり体制がない。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	8		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	必要に応じて、園と支援内容について相互に話し合い、情報共有と相互理解を図っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	8	小学校とは、連携を行っていない。必要に応じて、子どもの情報を学校へ進学時にお伝えしている。	・本年度は、ご希望のあったお子さんについては、小学校に文書にて連携をした。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	必要に応じて随時連絡を取っている。希望が丘のWEB研修を積極的に受けている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	8	本事業所と園などの交流は、事業所として行っていない。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	0	施設長が参加している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	8	0	送迎の時間や、サービス提供記録にて、子どもの様子を伝え合い、情報共有、共通理解を図っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	0	施設の療育専門員による発達検査・子育て相談のなかで、支援の仕方を提示している。 療育見学の機会を設け、どのような対応・声掛けを行っているか、具体的に伝え、また、保護者の方からの質問を受ける機会を作っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。	

保護者への説明責任問う	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	契約時に重要事項説明書に沿って、個別に説明している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	個別支援計画は保護者の方へ支援内容・支援目標の説明を行い、同意を得ている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	保護者の方のお悩みは随時受け付け、助言や支援を行っている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	8	保護者会を開催していない。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	保護者の方からの相談は随時受け付け、すぐに対応を心がけている。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	ホームページにて、活動の様子を公開している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	十分に注意して取り扱っている。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	子ども一人ひとりに対して、ベビーサイン、ボディランゲージなどを用いて意思疎通を行えるように配慮している。	・左記の実践を継続、充実させていく。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	7	児童発達支援では、行っていない。	・放課後デイの土曜日の催しに招くことがある。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	職員には、各マニュアルを周知しており、避難訓練も定期的に行っている。保護者への周知は徹底されていない。	・今後は、その内容を保護者にお知らせする。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	定期的に避難訓練を行っている。	・年に2回実践している。今後は、その内容を保護者にお知らせする。	
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	契約時に個別に確認している。フェイスシートで大きな既往歴などを確認している。	・左記の実践を継続、充実させていく。	

非常時等対応	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	7	契約時に個別に確認している。保護者から聞いたアレルギー情報は職員に周知している。 医師の指示書の提出は求めておらず、口頭での確認がメインとなっている。	・医師の指示がある場合は、保護者との連携をさらに密にして事故のないようにする。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	ヒヤリハット・事故報告を内部で共有して改善に繋げている。	・大きな事故につながらないように、細かく記録をつけ改善していくとともに、全職員がさらに周知するところとする
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	施設内での内部研修にて、周知徹底している。	・職員全員が常に意識し、療育にあたっていく。来年度は外部講師による研修も計画している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	0	現在、身体拘束を行うべき子どもはいない。	・今後もし身体拘束を行わなければならない時には、組織として決定し、本人や保護者の方の了承を得たうえで計画へ記載していく。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和8年3月23日

事業所名：キッズウェイブ

	チェック項目	集計		工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
		はい	いいえ		
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	6	0	・お子様の特性や、活動内容によって部屋を使い分けている。	・継続していく。
	2 職員の配置数は適切であるか	6	0	・職員数は十分である。3~5人の人の指導員を配置している。 ・子どもの分担を決め、職員をそれぞれに配置し、目が行き届くようにしている。	・継続していく。
	3 事業所の設置等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	・施設内はバリアフリーになっており、妨げになるような物の設置はしていない。外には、車椅子用スロープを設置している。	万一を考え、通路に何も物を置かない状態にしていくことを統一する。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	0	・一日の目標を決め行っている。 ・保護者とのモニタリングを基に職員間で話し合いを頻繁に行い、目標(スモールステップ)の設定を行っている。	・継続していく。
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	・意見を受け止め、改善に繋げている。 ・年度末のアンケートを基に翌年の運営・実施の改善に取り組んでいる。	・継続していく。
	6 この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	・年度末に自己評価を行っている。 ・ホームページや施設内に掲示し公開している。	・継続していく。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	6		・コンサルタントなど外部の方に意見を伺う機会がある。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	・社会で大きく問題になっていることに重きを置いて研修している。動画研修を利用。	・さらなる研修の機会を確保していく。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	・保護者の願いや思いを聞き、ニーズに応えられるよう支援計画を作成している。	・継続していく。
	10	子どもの適応行動の状況を測るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	・発達検査を希望者を実施し、結果を基に支援計画を作成している。	・結果を参考にし、ひとり一人に合う支援を行っていく。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	・事前に必ず職員間でねらいや内容・進め方等話し合い、より良いものになるよう検討している。	・継続していく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	・5領域を鑑み、多種多様な活動プログラムを立案している。土曜日には外部講師を招いたプログラムも数多くおこなった。	・継続していく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	・5領域を用いて多種多様な活動プログラムを立案している。	・継続していく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	・作成している。	・継続していく。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	・休みであった職員や様子を知らない職員にも随時連絡相談をしている。 ・マンツーマン指導が必要なお子様が居る日には職員の動きの確認を行い、安全に支援・活動が行えるようにしている。	・継続していく。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	0	・その日のリーダーが日案に反省・課題を記入し、全職員が閲覧できるようにしている。 ・支援方法や支援への気付きをその都度全職員で共有している。	・継続していく。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	・毎回必ず記録・保管をし、支援の評価・改善や職員間で話し合い支援方法等を考えたり、情報共有をしている。	・継続していく。	

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・半年に一回、モニタリングを行い、見直しを行っている。 ・帰りの送迎時に保護者様と話をし、希望があった場合、支援方法や目標設定の見直しを検討・実行している。 	・継続していく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援目標を状況に合わせて工夫し、実践している。 ・毎日の活動内容が被らないようにいろいろな指導員が計画・実施している。 	・継続していく。
	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・電話や個別に会議を行っている。 	・継続していく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて学校と情報共有しているが、協力を得られない学校もあるので働きかけていく。 ・送迎時に担当職員にお子様の学校での様子を伺い、連携を取っている。 	・さらに、教育委員会、学校等に働きかけ、連携を密にし、子どもの安全確保、及び支援に役立てたい
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1		・医療ケアが必要なお子様は受け入れていない。看護師資格をもった職員がいないので、なかなか受け入れは難しい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて連絡を取り合い連携を図っている。児童から利用しているお子さんについてはよく連携がとれる。 	・継続していく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・該当するお子様はいないが、将来的に移行する児童については日頃から将来を見据えた活動を行い情報をまとめ、いつでも情報を提供できるようにしている。 	・必要に応じて対応していく。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて助言をいただいている。 	・継続していく。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動などで地域のお子様と関わる機会を設けている。 	・一緒に活動することはできていないため、今後計画していく。	

保護者への説明責任問う	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	・担当者が参加し、回覧等で全職員に周知している。	・継続していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	6	0	・サービス提供記録や送迎時に伝えている。 ・電話での相談を行ったり、ご希望があれば施設内で随時相談をお受けしている。	・継続していく。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	・発達検査等で保護者支援を行っている。	・継続していく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	・契約時に説明している。	・継続していく。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	・随時受け付けている。 ・電話相談や送迎時に行っている。	・継続していく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	6	・個々の保護者様との連携のみとなった。	・今後の在り方については検討中。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	・苦情について真摯に受け止め対応し、その後の改善策や対応方法などを伝えている。関係機関との連携を図り、対応している。	・継続していく。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	・ホームページやインスタグラムで活動の様子を公開している。	・継続していく。	
35	個人情報に十分注意しているか	6	0	・施錠をし管理・保管をしている。 ・ホームページなど外部への発信をする場合は職員の確認を三回にわたり行っている。	・継続していく。	

非常時等対応	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	・配慮している。	・継続していく。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	・近くの児童養護施設をイベントにお誘いしている。地域の民生委員さんに会議に参加いただいた。見学希望や議員さんなど随時訪問していただいている。	・これからも計画をしていきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	・感染症対応・防犯マニュアルが施設内に掲示されており、職員への周知はされている。	・保護者に周知されているかは分からない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	6	0	・定期的に行っている。	・今年度は、火災訓練(地震も含む)2回、水害訓練1回の実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	・毎月職員会議で啓発を行うとともに、研修に参加している。YouTube等を活用し、職員も研修を行っている。	・継続していく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	・対象のお子様はいない。 ・虐待防止について研修を行い、職員間で意識出来るようにしている。	・必要に応じ適切に判断・対応していく。また、職員間で共有する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	5	・対象のお子様はいない。	・契約時にアレルギー調査を行い、確認・把握している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか	6	0	・作成し、全体共有できている。	・継続していく。